

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・パーテーションを設置する等、子供の状態に合わせて過ごせるよう配慮している。 ・利用児童が増えた際、スペースの拡大は必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・基準より多くの配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・身体面のバリアフリーは支援の意図もあり細かくは行っていないが、発達・知的の子供達に分かる環境面の視覚提示は行っている。視覚提示を行う事もバリアフリーの一種であると考え。 ・パーテーションを活用し、配慮を心掛けている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の業務に関してスタッフ全員でミーティングを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業所の為、今回初めて実施。結果をスタッフ全体で協議し、今後改善が必要な点は改善を行っていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業所の為、今回の結果よりホームページを作成・掲示していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員会等への委託は行っていないが、事業所内の活動や業務について他事業所等と情報共有し改善に繋げている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修の開催、外部研修への参加が行っている。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に保護者や関係機関から情報収集を行い、利用前ケース会等で出社スタッフ全員でアセスメントを精査し計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動プログラム等、毎日出社スタッフ全員でミーティングを行い立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の達成度、満足度を日々評価しながら活動プログラムの見直し、立案を行い、子供達の状態に応じて内容の変更も行っている。 ・季節ごとのイベントも企画している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・利用時間の長短に応じてスケジュールに変更を加え、支援を行っている。

支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・個々の状況に応じたアセスメント、計画立案を行い、個別、集団への課題、支援内容を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・日々朝礼、ミーティングを行い、支援内容確認、スタッフ配置等を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・支援終了後の保護者への連絡帳（ネットアプリ）作成時に支援内容の報告等をスタッフ間で行っている。また、次回利用時には前回利用時の振り返りを朝礼、ミーティング時に行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・朝礼、ミーティング時の前回支援の振り返りに記録を活用し、支援の検証、改善に繋げている。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・3～6カ月に一度モニタリングを行い、計画の達成度、見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1		・基本活動で記載されている生活能力、身体能力、集団生活、余暇の活動等の観点から個々の状態に応じた支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・児発管は必ず出席しており、状況に応じて管理者や指導員等も参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		・利用開始前に送迎時の対応等の確認を行っており、担当者会等で情報共有も行っている。 ・送迎時にその日の様子等を伺っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	・該当する子供の受け入れが無い為、評価できず。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		・新1年生の新規利用前には先方保育所等の可能な限り訪問し情報を伺うようにしている。 ・保護者の許可があれば進学引継ぎ会に参加させてもらうようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	2	・該当する子供がいない為、評価できず。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・療育福祉センター等に連絡、訪問しアドバイスや情報を頂いている。また当事業所に見学に来て頂きアドバイスも頂いた。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	4	・事業所開所から間もなく機会が設けられていないが、今後検討していきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	・事業所開所から間もなく機会が設けられていないが、今後検討していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・連絡手段を複数（電話、ウェブアプリ（連絡帳）、SNS、メール）用意し、個々に応じた情報共有の取り方を行っており、状況の発信やニーズの確認等を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	・事業所開所から間もなく機会が設けられていないが、今後行っていきたい。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		・契約時に書面と併せて説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・相談があった際には随時対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	3	・事業所開所から間もなく機会が設けられていないが、今後検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		・苦情窓口を設けており、その旨を書面と併せて周知している。 ・窓口への相談以外にも適時対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2		・イベント活動や避難訓練等はウェブアプリにて全体周知を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・常に意識し、取扱いに注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・子供達個々に応じたツールを用いて情報伝達を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2	・事業所開所から間もなく機会が設けられていないが、今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		・各対応マニュアルを策定しており、スタッフは年1回以上の研修を行っている。保護者に対しての周知は災害時の避難場所等の周知は行っているが、その他対応についても今後周知を行っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・2～3か月に1度の避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・年1度以上の研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4	1	・身体拘束が必要な状況が発生していない為、評価できず。 ・必要な状況が発生した場合には適切に対応を行う。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			6	・該当利用児がいない為、評価できず。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	1	・事例集として書類は作成していない為、今後作成していく。 ・支援中に発生したヒヤリハットに関してはスタッフで情報共有し、対応策を協議している。